

平成27年度
市政・社会功労者を表彰しました問 人事秘書課人事係
☎ 72-2111内線212

社会功労者(敬称略)

●社会福祉事業等民生の安定に

努めた者

棚町 一司

上野 寛教

武下 博俊

日比野 松久

●保健衛生、地域医療の振興に

努めた者

栗田 茂二郎

●学術、芸術、体育その他教育、

文化の振興に努めた者

白木 隆弘

小郡市布の絵本の会「おりひめ」

●交通安全、災害の防止救助等に

努めた者

板並 正行

吉田 登

田邊 靖子

市政功労者(敬称略)

●固定資産評価審査委員として

市政の振興に貢献した者

野口 喬

11月4日、平成27年度市政・社会功労者表彰を行い、市政発展に貢献された方を表彰しました。

老人健康者表彰を行いました

問 国保年金課
医療・年金係
☎ 72-2111内線423

高齢者の医療費は毎年増え続けており、平成25年度の福岡県の後期高齢者医療費は、約7,008億円、小郡市の被保険者一人当たりの医療費(平均)は約111万円となっています。

このような状況の中、市は、後期高齢者医療保険と介護保険のどちらの給付も受けていない高齢者を表彰しています。

今年は88人を表彰し、表彰状と記念品を贈呈しました。

健康の秘訣を皆さんに尋ねたところ、「毎日歩いている」「体操をしている」といった回答が多く、習慣的に体を動かし、健康を維持されているようです。

1年間「無受診」を実現することは難しいかもしれませんが、毎年、健康診査を受診し、早期発見、早期治療に努めることが大切です。



▲小坂井2敬老会
(9月21日人権教育啓発センター)

各校区ごとの表彰者数

(単位:人)

(対象期間:平成26年4月~平成27年3月)

校 区	男	女	計
小 郡	14	10	24
大 原	4	5	9
東 野	5	3	8
三 国	3	22	25
のぞみが丘	1	0	1
立 石	4	7	11
御 原	3	1	4
味 坂	5	1	6
計	39	49	88

都市計画道路が変更されました

問 都市計画課計画係 ☎72-2111 内線352

県と市では、当初の都市計画決定以来、長期にわたり事業に着手できていない都市計画道路について、社会情勢の変化に対応するため見直し作業を進めています。

地元説明会や都市計画審議会を経て、平成27年10月2日付で、次の5路線の都市計画道路の変更が決定されました。

都市計画変更の内容

- ①久留米小郡線【県決定】⇒三国が丘駅前広場の面積変更(4,300㎡→2,500㎡) および住居表示による終点位置の名称変更
 - ②小郡鳥栖線【市決定】⇒一部区間の幅員変更(25m→18m、高架部32m→30m)
 - ③小郡駅前線【市決定】⇒一部区間の幅員変更(22m→16m、交差点部22m→17m)
 - ④小郡下町線【市決定】⇒全線廃止
 - ⑤筑紫祇園線(旧名称 筑紫寺福童線)【県決定】⇒一部区間の廃止、道路名称変更および終点位置の名称変更
- ※縮小・廃止となる区域は建築制限がかからなくなります
- ※都市計画道路が廃止されても、現道がなくなるわけではありません



今隈地区の一部区域が 都市計画法第34条第12号区域に指定されました

問 都市計画課計画係 ☎72-2111 内線352

平成27年10月27日付で、今隈地区の一部の区域(約24.5ha)が「福岡県都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例」に基づき区域指定されました。右図の赤線に囲まれた区域が指定区域です。

市街化調整区域は原則として開発が抑制される区域ですが、この条例による指定を受けると、一定の要件に沿った開発が可能となります。

建築できる建築物は、敷地面積が200㎡以上、外壁後退の距離が1m以上、高さが12m以下のもので、1戸建ての専用住宅や150㎡以下の店舗などです。

※建築物の用途・形態については要件があります。詳細はお問い合わせください

